

科目	医療情報管理学	担当	酒井 順哉	履修学年	1年
時間数	90分×時限×16回(週1回)	履修区分	選択	単位数	2単位

【授業目標・到達目標】

病院では診療の過程でさまざまな情報が発生する。医療制度や医学の概要を学び、病院で発生する医療情報の特徴と取り扱いに関する知識を習得する。また、病院で円滑に業務を進めるために導入されている医療情報システムの概要を理解する。これらの知識習得を通して、日本医療情報学会が認定している「医療情報技師」や日本医療機器学会が認定している「医療機器情報コミュニケーター」検定試験の受験対策に役立てる。

【履修注意】

携帯電話・スマホは電源切またはマナーモードにすること。飲食禁。講義中入退室禁。
「医療情報管理学」は、医療マネジメントコース必修科目である。

【評価方法】

- ①期末試験 : 50%
- ②毎回の講義で行う小テスト : 50%

【試験について】

期末試験および小テストは、筆記試験で行う。
再試験対象者の条件: 再試験は行わない。

【予習・復習】

90分の自宅学習(予習・復習)を行うこと。内容については、担当教員が講義の中で提示する。

【教科書】

購入教材なし(サブノートで対応)

【参考書】

なし

【その他の注意事項】

【授業計画・内容】

回数	項目	内容
1	医学・医療総論	社会における健康の意義、保健、医療、福祉の関わり、医療評価
2	医療制度・社会医学	病院とは、医療法、医薬品・医療機器法、人口動態統計・動態統計
3	医療・病院管理	診療体系と業務の機能分担、病院運営管理指標、地域医療連携
4	診療プロセス・介護プロセス	診断・治療過程、クリニカルパス、介護保険制度、ケアマネジメント
5	医療安全管理と施設管理	安全で適切な医療対策、医療機器・設備の管理
6	診療ガイドラインとEBM	診療ガイドライン、根拠に基づく医療、エビデンスのレベル
7	診療録とその他の諸記録	診療録とは、診療に関する諸記録、医療記録の電子保存
8	医学医療統計	医学・医療統計の基礎、データウェアハウス、データマイニング
9	医療情報の特性とシステム	医療情報とは、医療情報の特殊性、個人情報保護法
10	診療録等の電子保存	利用目的、医療情報システムの安全管理に関するガイドライン
11	病院情報システムの概要	病院情報システム、部門システム、部門連携システム
12	部門システム・部門連携システム	中央診療部門システム、オーダーリング、電子カルテシステム
13	病院情報システムの導入手順	仕様書作成、設計・開発・検収、教育・リハーサル・運用
14	広域医療情報システム	遠隔医療システム、地域医療連携ネットワークシステム
15	医療情報の標準化	医療のIT化、標準化の必要性、UDI、医療情報交換規約
16	期末試験	15コマの復習・確認・総まとめ